

野口議員 甲川濁流の原因は？

町長 うぐいす橋 上流で崩落

【野口】台風12号により、甲川が赤土色の濁流となって、流域住民や漁業者を不安がらせている。多量の雨が降るとにこるようになり、川底に堆積し生態系を脅かしている。そして海に流れ、ウニ



・サザエ・海藻に悪影響を与えている。このにこりが田植えまで続けば、農業にも悪影響が予想される。原因は何か。

【町長】台風12号は大山で24時間の雨量で783mmを記録した。河川管理者である県は、10月19日に防災へりて調査を行っ



うぐいす橋上流の崩落現場

た結果、うぐいす橋の上流1.5kmから2kmの間に、新たな崩落を3カ所確認した。崩落は砂防指定地ではあるが、国有林であるため林野庁へ状況を報告している。地元集落や漁協と情報を共有しながら、国に対し県と早期復旧を要望していく。

【野口】国の緊急雇用事業打ち切りの記事が新聞に掲載された。本町でも多方面で活用され、雇用が生まれていると認識している。雇用が少ない本町にとって厳しさを感じた。ふるさと雇用再生事業で約2000万円が農産加工所に助成されている。打ち切りによって、今後どのような影響があるか。

【町長】緊急雇用事

野口議員 緊急雇用 打ち切りで 影響は？

町長 雇用の機会が 少なくなる

業とふるさと雇用再生事業では、平成21～23年度で約240人の雇用ができた。さらに町独自の雇用促進事業として約40人の雇用を創出した。

この制度を活用して、今まで対応できなかった事業に取り組み、大きな効果があった。

来年度は、町独自の緊急雇用対策は行わず、町の業務として必要なものは通常雇用で対応する。

国に対して制度の継続を強く要望している。

【農林水産課長】農産加工所の委託料約2000万円はふるさと雇用再生事業で対応している。予算がなくなれば、当然影響が出てくる。



緊急雇用創出事業で町道を修繕

岩井議員 状況報告がない…なぜ？

町長 大幅に日本法人の 設立が遅れた

【岩井】旧光徳小学校に誘致している中国の印刷会社は、6月に稼働ということであった。半年過ぎた12月まで何の動きもなかった。議会に対しては状況報告がないまま12



月の定例議会が開会され、その後に新聞で情報を知った。これでよいのか。

【町長】議会への報告は、所管の委員会にしたが、全体にはしていなかった。12月12日に大山金龍株式会社登記が完了した。

その後、旧光徳小学校舎の賃貸借契約も締結できた。従業員募集や操業

準備に向けて取り組みが進む。

【観光商工課長】12月定例議会の開会の段階では把握できていなかった。12月12日の17時を過ぎてから日本法人の登記が完了したと連絡が入った。新聞社は独自の取材で法務局に確認し、すぐインタビューをした上で記事にした。



契約を締結した町長（左）と金社長（右）

岩井議員 どうなる？ 大山恵みの里公社

町長 答申を尊重する

【岩井】大山恵みの里公社移行検討委員会で、方向性が出たと聞いた。今後の展開は。

【町長】公益法人改革三法の規定により、平成25年11月末までに、組織の形態を移行する必要がある。移行検討委員会から公社の今後に向けた答申を受けたので、尊重したい。



大山恵みの里公社が指定管理する道の駅

【岩井】米からパンができる器具の補助金について、3月議会一般質問をした。検討した結果は。

【町長】ゴパンの購入は、主食の好みにもよるところが大きい。特定の調理器具を推奨することは、補助金の適応にはなじまない。

岩井議員 ゴパンの補助金は？

町長 なじまない